

るんるん

(ルンビニ園広報)

発行者 児童養護施設ルンビニ園 広報委員

平成27年1月1日 第39号

園長のつぶやき

明けましておめでとうございます。

本年は未（羊）年ということですが、ひつじは群れをなし家族の平和を示す意味として使われているそうです。本年はこの羊にあやかり、みなさまとともに、この一年が安泰でありますようお願いしてやみません。

さて、ルンビニ園の施設は、大きく分けて四つのホームに分けられますが、その中でも平成23年度に新築された男子棟があります。そのホームの呼称を「ラゴラホーム」と呼びますが、この「ラゴラ（ラーフラ）」という名称はお釈迦様（出家される前はゴータマ・シッダッタ）の息子さんの名前であると理事長よりお聞きしました。

このラゴラの意味するところは、束縛と聞いております。お釈迦様は、なぜ自分の息子にそのような名前を付けられたのでしょうか。お釈迦さま自身が、様々な束縛の辛さと苦しみを感じていたのではないかと思うのです。生まれてくる子もまた、束縛の対象となりうるものと考えたのだらうと思います。

一般的に、私たちは結婚し家族を形成していきます。子どもが生まれますと、両親やその家族はおおいに喜びます。しかし、生まれたその日から、家族の生活は子どもを中心とした生活に変わっていくのです。最初は嬉しくて幸せであるけれども、時間の経過とともにそのような思いは薄れていく場合があるのです。自由に振舞っていた時間が、子どもによって奪われていき、さらに親の思い通りになってくれない子どもに怒りさえ覚えてしまうのです。そして、それを苦しみとして感じて生きていくことになる場合があるのです。

これは、子どもに限った事ではなく、様々な関係の中で起こってくるのです。お釈迦様は、人間と生まれたからには必ず束縛や妨げがあるものだということを、息子を通して私たちに伝えているように思うのです。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

古代米の収穫

「黒緑色に実った稲の刈り取り」

透きとおる青空のもと、ルンビニ園の子どもたちが待ち望んでいた「稲刈り」が行われました。

10月も終盤となった26日の日曜日、タイワ精機さんの試験田では、今年の6月に植えられた古代米の刈り取りが行われました。富山ライオンズの皆様とともに、約20名の小・中・高の子どもたちが参加しました。富山ライオンズさんやタイワ精機

職員の皆さんのお計らいにより「はさ」が作られ、また、田んぼの柔らかい部分の刈り取りが既に済まされ、後は子どもたちが刈り取るばかりとなった田んぼに入り稲刈りを行いました。

稲刈りは1時間ほどで終了しましたが、子どもたちはちょっとぬかるんだところに足を取られてキャァキャ騒いでおりました。また、稲刈りは初めてという小学生の女の子は、のこぎり鎌を何度も押したり引いたりして刈ろうとしても刈れないもどかしさにベソをかいておりました。また、初めてにしては、とても上手に刈り取っていく中学生の男の子が、自慢げに刈り取った跡を眺めている姿が印象的でした。

古代米は、「みどり米」という品種とのことですが、現代米とは違い黒っぽい緑の稲穂をつけておりました。刈り取る前の田んぼは、まるで広げられた絨毯のようにとっても綺麗でした。刈り取った古代米の稲は、「はさ」に架けられ、さらに残った稲はコンバインで脱穀していただきました。

稲刈りの終了後、タイワ精機試験研究委員長さんよりお話がありました。タイワ精機さんでは、有機栽培と無農薬栽培について取り組んでおられ、特に印象に残ったお話は、農薬は「薬」ではなく「毒」なのだと強調され、現代の私たちはこのような農薬漬け食料があたりまえになっていると、お話されました。私たちは、このことを今一度真剣に考えていく必要があるのだと考えさせられました。



夜間想定避難訓練

11月15日（土）の午後3時、ルンビニ園内に「リーン」というけたたましい音とともに「火事です！火事です」の発生音が繰り返し鳴り響きました。しばらくすると、職員の冷静な声で「スジャータ乾燥室より出火、全員避難場所へ避難してください」との放送が流れ、さらに、「火事だ！火事だ」と叫びながら、廊下を駆け抜けていく職員の姿がありました。

その後、ルンビニ園体育館に次々と避難のために集まってくる児童と職員の姿がありました。僅か4人の職員が、集まってきた子ども達を確認し、その人数等を責任者

に報告していました。火事の発生から責任者への報告までの一連の時間は、6分と少々でした。立ち会ってくださった富山市消防署南部出張所からは、①けっして走らない②子どもが見当たらなくても探す必要はなくその事実を認識すること、等のコメントがありました。

坐 禅 会

《寒さの厳しい体育館内に凜とした空気が漲る》



「ステージ前が、谷内良徹先生です」

富山に初大雪となった12月6日(土)、ルンビニ園体育館では午後2時より坐禅会が催されました。

坐禅会は、恒田理事長の開会のあいさつの後、最勝寺住職谷内良徹先生の坐禅のご指導により始まりました。先生からの坐禅のお言葉は、「坐禅は無理をして行うものではなく、ゆったりと構え、自分の姿を整えるものである」と、指導を受けました。

約15分間の坐禅がおわり、お経の後、先生より御法話をいただきました。お話の内容は、「だるま様と慧可様」のやり取りでした。今から約1500年前、中国の少林寺において、達磨様に対し腕を斬り落として入門をお願いした慧可様と達磨様とのやり取りです。

慧可様が苦しんでいる自分の心の助けを求めたところ、達磨様は「あなたの苦しみの心を今ここに取り出してみなさい」とおっしゃいました。取り出すことのできない心に、「人間には、自分でどうすることも出来ない心が備わっているものだ」と諭されました。それを聞いて、慧可様の苦しみが鎮まっていたというお話でした。このことから、そのような心が自分の命に同居しているとすれば、それを自覚することにより、私たちの生き方が定まっていくのかもしれませんが。

僅かな時間でしたが、沢山の事を学んだ坐禅会でした。最後に園長の挨拶により平成26年の坐禅会は終了となりました。

忘年会（クリスマスパーティ）は大はしゃぎ!!

恒例のルンビニ園忘年会は、12月24日午後3時半よりルンビニ園体育館において賑やかに開催され、子どもたちと職員とがともにひと時の楽しい時間を過ごすこととなりました。

司会者の始まり宣言とともに、体育館入口よりサンタさんがやってきました。子ども達一人一人にクリスマスプレゼントが手渡されました。



ボランティアの
藤井サンタさん
からのとても嬉
しいプレゼント
です

この後、恒田理事長からのご挨拶と坂本園長の乾杯により、忘年会とクリスマスパーティが始まりました。理事長先生からは、“冬休みに入りますが元気に過ごしてほしい”との言葉がありました。



『美味しいごちそう はやく食べたいよ』

ステージでは、無憂華ホーム（幼稚園児、男子小学生のホーム）、白蓮華ホーム（女子小学生のホーム）、ラゴラホーム（男子中高生のホーム）、スジャータホーム（女子中高生のホーム）の順にダンスやコーラスなど、とても可愛く、上手で楽しい発表が行われました。子ども達自らが考えた振付や歌に、総てを忘れて見入ってしまいました。

男子小学生による
アンパンマン体操
です 真ん中のア
ンパンマンがかわ
いいですね



幼稚園さん!!
あなたのダン
スに癒されま
す

次は、白蓮華ホームの女の子達です。さながら LBE48 といったところでしょうか。ちよっぴり大人の気分を味わったのかもしれませんが。

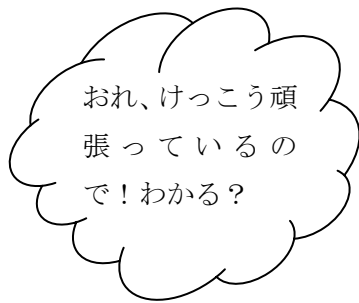


かわいい!
ヒュウ ヒュウ

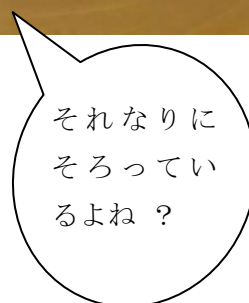
軽快な曲に合わせて踊るダンスは、とても元気
でした。

次に、ラゴラホームの男子のみなさんが登場しました。この年頃の男の子は照れく

さくて、思いっきり発散できないのです。ほんとは、身体をいっぱい動かしながら発散したいのしょうけど。でも、そこがまた良いですね。



続きまして、スジャータホームの女の子達です。女の子たちは元気いっぱいです。自分たちで考えたダンスを、全員が一生懸命に踊っていました。見ている人たちにも元気をプレゼントしていました。





スジャータ職員の Y 先生が、ギターを携えて登場し、弾き語りをみせてくれました。少し緊張していたようですが、出来栄はまあまあと言ったところでしょうか。

どう言うわけか、西田敏之を思い出してしまいました。「ぼくもピアノが弾けたなら～」なんてね。

このギターが、この後、スジャータの子どもたちと懐かしい曲を披露してくれたのです。



きみたち
女なの子
僕たち男
の子
～～～い



懐かしい郷ひろみの「男の子女の子」の曲をギターに合わせて、セーラー服の女子中高生が楽しく歌ってくれました。ちょっと、感動してしまいました。

楽しかった忘年会も、何時しか終わりを告げました。最後に大友児童会長の閉会の言葉により、今年の忘年会も無事に終了となりました。

感謝

～皆さま！昨年は沢山のご支援（寄附金、寄附物品等）を賜り、
誠に有難うございました～

平成26年も、下記の沢山の皆様にご支援いただきました。理事及び職員一同、心より感謝申し上げます。

アイザワマシニング様、青木平様、朝永綾子様、浅野敬子様、浅野大輔様・美智子様、愛宕地区長寿会連合会様、アピタ富山店様、荒井幸治様、荒木信法様、阿波智淳様、(株)安納スイーツファーム農業生産法人様、池上伸昌様、今枝厚子様、今枝隆子様、今垣泰則様、今田貴士様、岩崎千鶴子様、岩瀬新吾様、岩瀬智子様、ウイン(株)様、上野学園様、魚津市一日里親会様、永昌寺様、エッグストアこっこ家様、老田校区長寿会連合会様、翁徳寺様、大井哲雄様、大江樹・ひとみ様、大沢野赤十字奉仕団様、大谷美術学園様、大野悠子様、大橋多恵子様、大畑ひで子様、大山赤十字奉仕団様、沖田陽子様、小澤武雄様、雄山高校家庭クラブ様、カゴメマトツリー事務局様、香積廣野神社様、加藤日出夫様、角島吉孝様、カナカン(株)乾親会様、兜甲児さやか様、川口剛史様、川越恒豊様、川崎内科医院様、北川クリーニング様、北川製餡所様、北川剛様、北村明子、クアトロブーム小杉様、倉林啓子様、けやき通りのぱんやさん Bell 様、高慶芳則様、高德寺様、耕隆庵様、小坂直樹様、小林ミドリ様、五万石様、西光寺様、西有寺様、斉藤未希様、澤井淳一様、賛粋会様、慈眼寺様、地藏院様、シャディサラダ館上市店様、成願寺様、性宗寺仏教婦人会様、昭

和電工ユニオン塩尻支部富山職場様、真如院様、新保校区社会福祉協議会様、砂子阪和夫様、砂田卓也様、JAIFA 富山県協会様、(有)SPIRITS JAPAN 様、清源寺様、生命保険協会富山県協会様、瀬戸美和子様、専光寺様、全国シャ
ンメリー協同組合様、全日本仏教尼僧法団様、前名寺様、曹洞宗東京都寺族
会様、曹洞宗富山県宗務所様、曹洞宗尼僧団様、早福美代子様、太平洋ラン
ダム(株)労働組合様、たいまつ食品(株)様、タイワ精機様、高橋利一様・茂子様、
竹内誠様、田島睦子様、舘紀子様、タバタ商会様、地方紙正月連合企画係様、
(株)チュチュアンナ1%クラブ様、長澄子様、月岡校下教育後援会様、月岡校下
社会福祉協議会様、月岡第六福寿会様、天徳院様、投資家テスト 2 号様、道
明寺様、富開発(有)様、富山家庭少年友の会様、富山県共同募金会様、富山県
麺類飲食業生活衛生同業組合様、富山市更生保護女性会様、富山市仏教連
合会様、富山市歯科医師会様、富山ライオンズクラブ様、富山老人保健施設
様、仲井研一郎様、中井浩様、中島等様、西野正一様、日本レコード協会様、
NPO ネットワーク様、(株)ノースランド様、野村尚美様、橋場和弘様、ハシモトカ
バン店様、早崎秀栄様、林よしみ様、原敏隆様、日枝神社様、美容室ひのき様、
ファインネクス(株)様、フィリップモリスジャパン(株)様、風天大泉店様、宝積寺様、
(株)宝来様、法輪クラブ様、北陸電力(株)富山火力発電所様、北陸電力労働組
合成願寺分会様、VOXRAY 様、(株)ほっとはーと様、堀賢二様、ポコ・ア・ポコ様、
牧和雄様、松井宏和様、松井百合子様、松田久男様、松田由美子様、松永啓
子様、まるたかや新庄店様、マルハン富山インター店様、水上敏則様、みず

ほ銀行富山支店様、溝口信一様・祥子様、(有)緑の森建築工房様、村上聡様、
村田久子様、村松直樹様、薬王寺様、薬師庵様、薬師寺様、安野玄理様、柳町
校下天寿会様、山口康弘様、山崎歯科医院様、山崎博実様、山村義弘様、山
本勝重様、横川美奈様、横田こどもクリニック様、吉田徹様、(株)理温工業様、
立正佼成会様、龍学館様、凌雲館道場様、良守寺様、ワールドメイト様、匿名
の皆々様

～子どもたちの生きがいある生活のために、大切に利用させていただいております～
合掌

終わりに

当ホームページにアクセスくださいました皆さまに心より感謝申し上げます。私たち一同
今年も一生懸命に励んでまいります。